The United Mexican States Report



メキシコ市場レポート

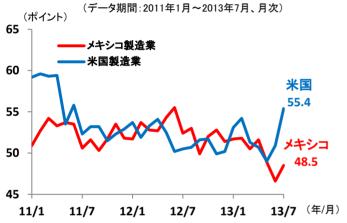
2013年8月6日号



メキシコの経済動向とメキシコペソの推移について

- ◆ 米国景気の先行指標として注目される7月の米国製造業景況指数は55.4と前月の50.9から改善、非製造業景況 指数は56.0と前月の52.2から改善しました。一方、メキシコの7月の製造業景況指数は48.5と前月の46.6から改善、 非製造業景況指数は51.1と前月の51.8からやや低下しました(図表1.2)。
- ◆ メキシコは、総輸出額の約80%が米国向けであることから、米国経済の影響を受けやすい経済構造となっております。米国の景気回復に伴なう輸出の拡大などを通して、景気拡大期待が拡がっています。
- ◆2013年騰落率(年初来)のメキシコペソ/円は+13.9%で主要通貨中第2位、7月月間の騰落率は+0.3%で第4位となっています(図表3)。メキシコペソ/円は、メキシコ金利が相対的に高い水準にあることからキャリートレード(注)が復活していると言われています(図表4)。今後、メキシコペソは、安定したメキシコ経済を背景に注目度が増していくものとみられます。

【図表1:メキシコと米国の製造業景況指数の推移】



【図表2:メキシコと米国の非製造業景況指数の推移】



【図表3:主要通貨(対円)の騰落率】

(2013年7月末時点)

	通貨	7月月間	年初来
主要 先進国	米ドル	-1.3%	12.8%
	ユーロ	1.0%	13.8%
	豪ドル	-3.0%	-2.5%
	英ポンド	-1.3%	5.6%
	カナダドル	1.0%	8.9%
BRICS 諸国	ブラジルレアル	-3.2%	1.7%
	ロシアルーブル	-1.7%	4.7%
	インドルピー	-3.1%	2.0%
	中国元	-1.1%	14.7%
	南アフリカランド	-1.1%	-3.3%
NEXT11 主要国	メキシコペソ	0.3%	13.9%
	インドネシアルピア	-3.7%	7.8%
	韓国ウォン	0.5%	7.0%
	トルコリラ	-1.6%	4.0%

【図表4:メキシコと日本の金利差とメキシコペソ/円の推移】



(注)キャリートレード

(出所:図表1~4はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成)

低金利の通貨で資金を借りてより高い金利の通貨で運用するトレードのことです。

為替取引は2つの通貨間の取引です。低金利の通貨で資金を借りてより高い金利の通貨で運用すると、その金利差が投資収益に加味されます。

金利差(より高い金利ー低い金利)を利用したトレードのことを「キャリートレード」とよびます。

当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。 当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。 〈審査確認番号H25-TB36〉